

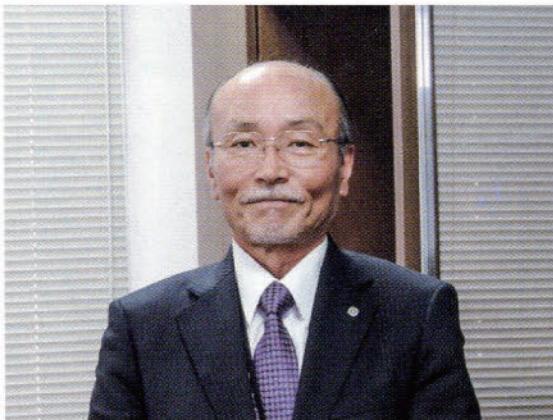


VOL.4

2018年12月発行
生徒数 738名
(12月現在)

発行／明石市立二見中学校PTA
編集／PTA広報部
〒674-0094 明石市二見町西二見594
TEL078-918-5930
http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_ftml/
デザイン・制作：デザインジムショHIROKOB

(希望90号)



二見・明石・兵庫の未来を担う人よ 育て!!

第21代校長 木村 孝

保護者の皆様、今年もPTAの諸活動を通じまして、本校教育に多大なるご支援を賜っておりますことに、校長として心より感謝申し上げます。ありがとうございます。私は今年度で定年退職となります。今後も末永く地域の皆様と共に二見中学校の発展にお力添えくださいますよう、重ねてお願い申し上げます。

さて、今年は気候変動の影響なのか、記録的な豪雨、度重なる超大型台風の襲来などに見舞われ、その都度多くの大切な命や財産が奪われました。これらが今年だけなのか、これからずっと続くのか…、不安になりますね。幸いなことに、この辺りは風水害の被害に見舞われる確率が比較的低いとか。決して油断はできませんが…。

私は、よく、「二見や、明石や、兵庫の未来はどうなるのだろう?」ということ

に思いを馳せます。なぜなら、少子化で日本全体の人口が減っていて、兵庫県全体の人口も減っている。一方で東京の人口は増えている。いわゆる東京一極集中という現象に歯止めがかからない。大都市と言われるところに人も仕事もお金も集中しているわけで、国土の大部分を占める他の地域はどうなっていくのかが心配だからです。そう思いませんか。例えば、豪雨に見舞われると山が崩れ、川が氾濫し、農作物にも甚大な被害が出ます。兵庫県はとても広い県です。阪神地区を除いて大半の市や町で人口が減少し、極端な高齢化も進み、それに伴って農業、漁業、林業を含む地場産業は衰退し、山や田畠には人手が入らず荒廃し、河川の護岸工事もお金がないから進まない。そして、そこへ大雨が降ると山はすぐに崩れ、川はすぐに氾濫する。悪循環ですね。東京オリンピックや豊洲市場の開場…。儲かるのは東京だけ? この不公平感…、何とかならないものでしょうか。

どうか保護者の皆さん、生徒の皆さん、叡智を結集して、自分たちを育ててくれた愛すべき二見を、明石を、兵庫を衰退させないように頑張りましょう。

生徒の皆さん、例えば東京の大学へ行くのもいい。しかし、帰ってきてください。もし仕事がなければ自分で作ればよい。二見中学校長としてのお願いです。期待しています。